

# 第4回 日本サービス大賞の応募要領と審査について



---

応募受付から表彰までの流れ	P.3
応募対象者について	P.4
応募書類について	P.6
応募方法(手続き)の流れ	P.7
応募フォーマットの記入について	P.8
審査の流れ	P.12
応募のメリット	P.13
個別相談会の実施について	P.14

---

# 応募受付から表彰までの流れ

※ 諸状況により変更になる場合があります。



2021年 9月～

## 1 応募フォーマット公開

- ✓ 日本サービス大賞WEBページで公開

2021年 11月1日～12月20日15時

## 2 応募受付

- ✓ 応募フォーマット(入力済み)をWEB上でアップロードし、応募

2022年 1月～2月

## 3 書類一次審査

- ✓ 応募書類をもとに審査

2022年 2月～4月

## 4 書類二次審査

- ✓ 追加資料の提出をお願いする場合があります。

2022年 5月～

## 5 現地審査

- ✓ 経営者ヒアリングと現場確認

2022年 秋

## 6 発表・表彰

- ✓ 最終選考等を経て、発表・表彰

# 応募対象者について

- ✓ 日本国内に拠点を置く事業者であれば、業種や事業の営利・非営利を問いません。製造業、農林水産業によるサービス事業も応募可能です。
- ✓ 応募できるサービス事業は、応募時点で実際に提供しているものに限りです。
- ✓ 同一事業者から複数のサービスについて応募可能です。(※応募フォーマットはサービス単位で作成)
- ✓ 過去に応募したことのあるサービスでも応募可能です。

## よくあるご質問から

### 応募可能 主体

- NPO法人・非営利団体のほか、組合・コンソーシアムなどの任意団体
- 日本国内に活動拠点を置く外資系企業
- 小規模事業者や個人(但し、個人は事業者として応募してください)
- 業績が赤字の事業者
- 複数企業・団体で連携して提供しているサービスは、代表者1社を決めた上で応募ください

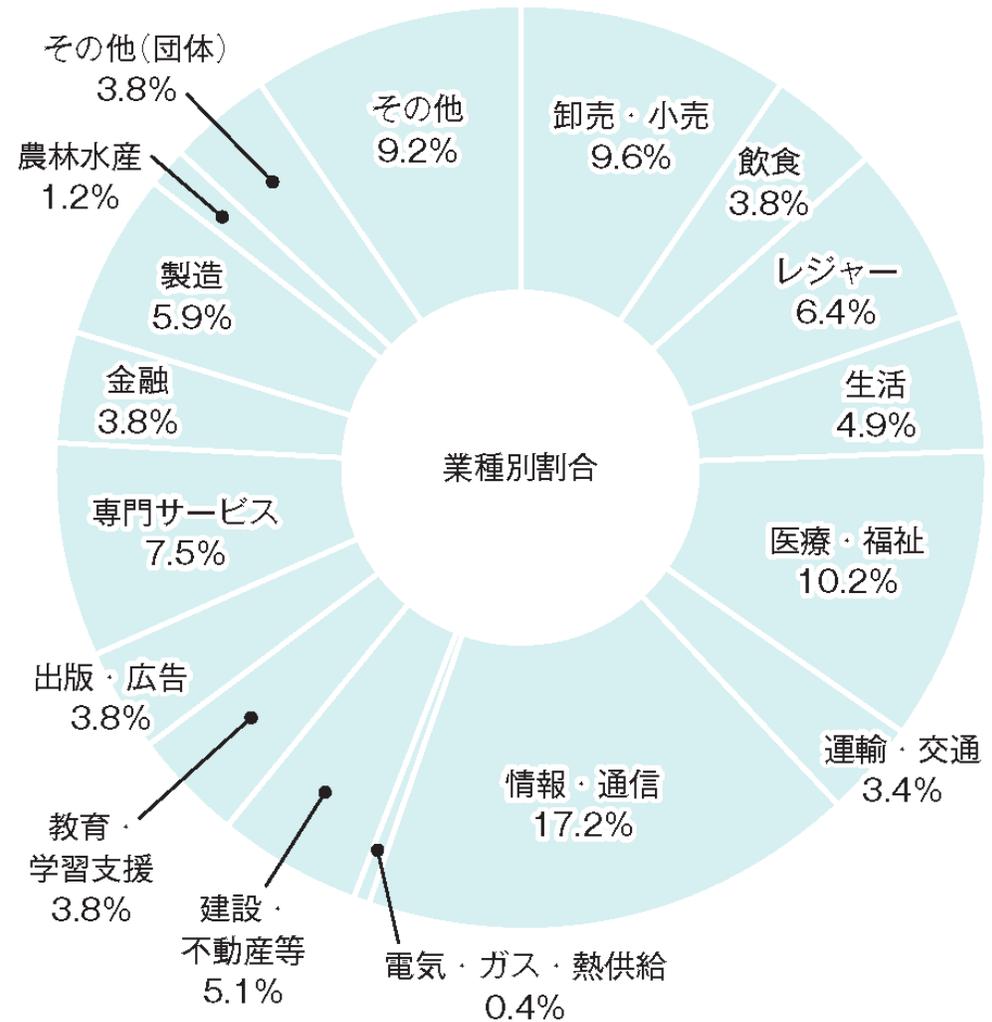
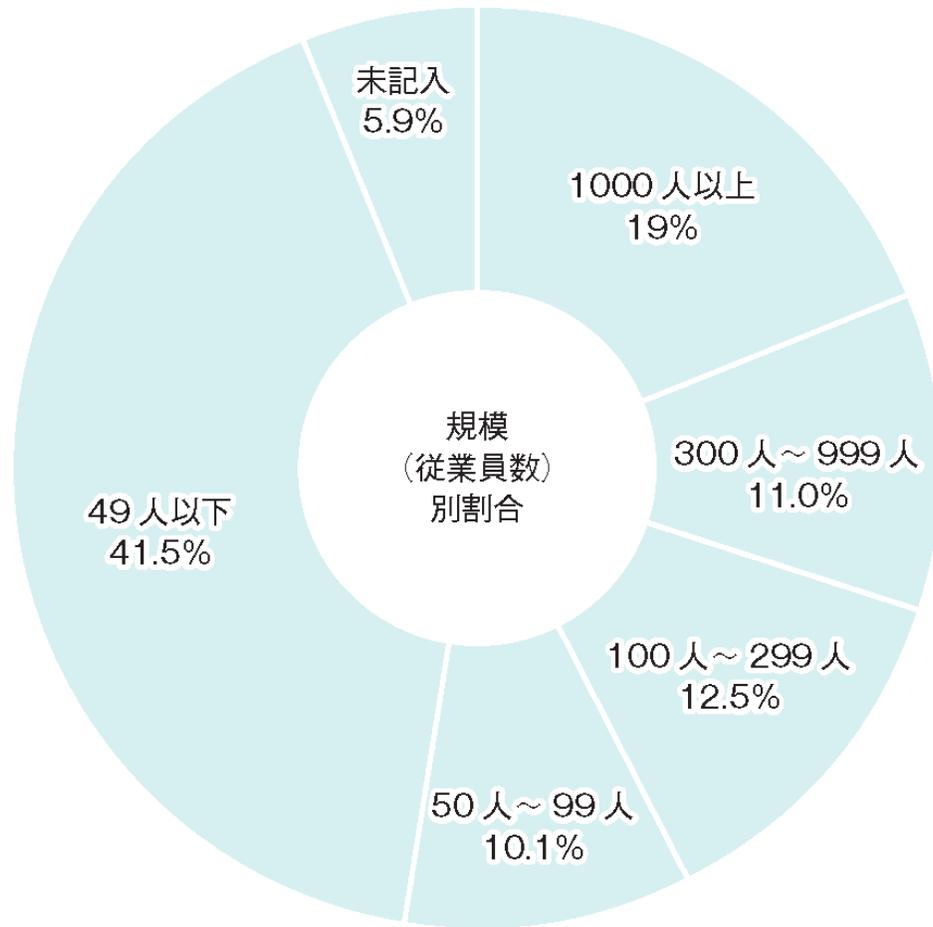
### 応募可能 サービス

- 製造業の「製品」に付随するサービス(ものづくり行為や製品そのものを除く)
- 海外で提供しているサービス
- 前回までに応募したサービス(前回から変わった点や新たに加わった内容を記載してください)

### 応募不可 サービス

- 既に終了もしくは終了予定のサービス
- 今後開始予定のサービス

## 【参考】第3回の応募実績内訳



前回は、小規模事業者(従業員49人以下)の皆様からの応募が全体の4割にのびりました。また農業法人やNPOなど多様な業種・業態の皆様からの応募をいただきました。

# 応募書類について

	必要書類	入手方法	提出方法	留意点
1	応募フォーマット	✓ 日本サービス大賞 WEBページから ダウンロード	✓ 応募用ページに アップロード	✓ ページ数:5ページ以内 フォント:10.5ポイント以上  ✓ 適宜、図などを用いて分かり やすく説明してください。
2	応募時に必要となる情報 (会社名、業種、代表者名、 担当者名など)	✓ 同上	✓ 応募用ページ上で 入力	✓ 応募フォーマットと同時に「応 募時に必要となる情報」をダ ウンロードし、あらかじめご準 備ください。

# 応募方法(手続き)の流れ

## 1 応募フォーマットのダウンロード

1. 日本サービス大賞WEBページ(<https://service-award.jp/>)にアクセスし、トップページ上の「応募要領(応募フォーマット)」をクリック
2. 「応募フォーマットをダウンロード」をクリックし、ページの流れに沿って必要事項を入力。①「応募フォーマット」、②「応募時に必要となる情報」をダウンロード ※「特典のお知らせ」も掲載あり



- ✓ 日本サービス大賞は、WEBページからの応募となります。郵送やFAXでのお申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承ください。
- ✓ 応募・審査費用は無料です。

## 2 応募申込み (11月1日~12月20日15時)

1. 「応募フォーマット」に必要事項を入力。また、あわせてダウンロードした「応募時に必要となる情報」をもとに、必要情報を予め準備
2. 日本サービス大賞WEBページのトップページ上の「応募要領(応募フォーマット)」をクリック
3. 「応募はこちら」をクリックし、メールアドレスを入力
4. 入力したメールアドレスに、応募用ページのご案内メールが届きます。リンクをクリックし、「応募時に必要となる情報」を入力、作成した「応募フォーマット」をアップロード



- 応募用ページご案内メールのリンクから、
- 「応募時に必要となる情報」を入力
  - 記入済み応募フォーマットをアップロード

# 応募フォーマットの記入について(1/4)

## 1ページ目

※全体を5ページ以内におまとめ下さい。(フォント 10.5pt 以上)

### 第4回 日本サービス大賞 応募フォーマット

#### a. 応募事業者とサービス名

a-1. [応募事業者名 (会社名/組織名)] を記入下さい。事業業者で連携している場合は代表事業者名

1

a-2. [応募サービス名: タイトル] を30字以内で簡潔に記入下さい。

※審査時のサービス名として使用します。サービスの革新的で優れた点がイメージしやすいタイトルを工夫してみてください。

a-3. [写真] このサービスを象徴するような写真を添付して下さい。(2枚まで)

(1枚目)

(2枚目)

2

#### b. サービスの説明

b-1. [サービスの概要] このサービスの概要を5行程度で記入下さい。(主にお客様、価格、サービスを提供する仕組み等について)

3

b-2. [サービスの詳細] 以下の2つの観点から、詳しく説明下さい。※ぜひ模式図等を使って説明下さい。

1) このサービスをお客様に対して、どのようなやり方や仕組みによって提供し、届けているか

2) このサービスを自社(自組織)の中で、どのように企画・開発し、改善や改革を行っているか

b-3. [サービスの特徴] 同業や従来サービス等と比べて、優れている点、又は新しいと思う点を最大3つまで記入下さい。※その裏付けとなるような具体的な数字や実例も、ぜひ付け加えて下さい。

①

## 記入のポイント

1

✓ [応募サービス名]: サービスの革新的で優れた点がイメージしやすいタイトル (30字以内)

2

✓ [写真]: サービスを実際に提供している場面やサービスを象徴するような写真を添付

3

✓ [サービスの概要]: 概要を5行程度で説明

✓ [サービスの詳細]: 以下の観点から詳しく説明

- ・ どのようなやり方や仕組みか
- ・ どのように企画・開発し、改善・改革を行っているか

# 応募フォーマットの記入について(2/4)

## 1ページ目 つづき

### b. サービスの説明

b-1. [サービスの概要] このサービスの概要を5行程度で記入下さい。(主にお客様、価格、サービスを提供する仕組み等について)

b-2. [サービスの詳細] 以下の2つの観点から、詳しく説明下さい。※ぜひ模式図等を使って説明下さい。

1) このサービスをお客様に対して、どのようなやり方や仕組みによって提供し、届けているか

2) このサービスを自社(自組織)の中で、どのように企画・開発し、改善や改革を行っているか

b-3. [サービスの特徴] 同業や従来サービス等と比べて、優れている点、又は新しいと思う点を**最大3つまで**記入下さい。※その裏付けとなるような具体的な数字や実例も、ぜひ付け加えて下さい。

①  
②  
③

4

b-4. [提供開始時期とこれまでの経緯など]

このサービスの提供開始年月と、提供のきっかけや思い、これまでのエピソードなどについて説明下さい。

(西暦) 年 月～

(提供のきっかけや思い、エピソードなど)

5

## 記入のポイント

4

✓ [サービスの特徴]: 同業や従来のサービスと比べて、優れている点、又は新しいと思う点を最大3つまで記入

※ 裏付けとなるような具体的な数字や実例もぜひ付け加えて下さい

5

✓ [提供開始時期とこれまでの経緯など]:

- ・ いつから提供しているか
- ・ 提供のきっかけや思い、これまでのエピソードなど

# 応募フォーマットの記入について(3/4)

## 2ページ目

### c. 応募事業者の説明

c. 経営や事業全体の基本的な考え方や思い、および事業全体における、応募サービスの位置づけ、狙いなどについて説明下さい。

6

### d. 成果

d-1. [お客様からの評価] このサービスに対するお客様からの期待と評価について説明下さい。また、それに関するデータや指標などをあわせて示して下さい。新型コロナ危機の前と後に分けていただいても結構です。

■お客様からの期待と評価（お客様からの事前期待にどのくらい応えているか）※自己評価でも結構です。

■このサービスにおける利用者数（利用者層別など）、売上・シェア、顧客満足度向上、リピート率など（直近3年程度）※書ける範囲で結構です。

7

d-2. [社会の発展への寄与] 社会全体、業界や地域、従業員にもたらしている良い影響や結果などについて説明下さい。これから期待されることでも結構です。

例) 新型コロナ対応、生産性や付加価値の向上、働き方や人材開発、経営の革新、地域活性化、社会的課題の解決、製造業・農林水産業のサービス化、グローバル展開、SDGsへの寄与など

8

d-3. [財務情報] 応募事業者全体での情報を記入して下さい。複数事業者が連携する場合は代表事業者の情報

	前期決算	2期前決算	3期前決算
決算期 (西暦)	年 月	年 月	年 月
売上高 (千円)			
営業利益 (千円) ※1			
従業員数 (非正規含む) (人) ※2			

※1 営業利益の記入は任意です。

※2 非正規の従業員数は、およそ1日8時間・週5日勤務で何人分に相当するかを目安に加算して下さい。

e. 過去に本賞に応募されたことがありますか。ある場合にはサービス名も記入下さい。

## 記入のポイント

6

✓ [応募事業者の説明]:

- ・ 経営や事業全体の基本的な考え方や思い
- ・ 事業全体における応募サービスの位置づけ、狙い

7

✓ [お客様からの評価]:

- ・ お客様からの期待(事前期待)
- ・ 期待にどのくらい応えているか
- ・ それに関するデータや指標

応募サービスの利用者数、売上・シェア、顧客満足度、リピート率など(直近3年程度)

8

✓ [社会の発展への寄与]: 応募サービスが、社会全体、業界や地域、従業員にもたらしている良い影響や結果など

※ これから期待されることでも結構です

# 応募フォーマットの記入について(4/4)

## 2ページ目 つづき

d-1.[お客様からの評価] このサービスに対するお客様からの期待と評価について説明下さい。また、それに関するデータや指標などをあわせて示して下さい。新型コロナ危機の前と後に分けていただいても結構です。

■お客様からの期待と評価（お客様からの事前期待にどのくらい応えているか）※自己評価でも結構です。

■このサービスにおける利用者数（利用者層別など）、売上・シェア、顧客満足度向上、リピート率など（直近3年程度）※書ける範囲で結構です。

d-2.[社会の発展への寄与] 社会全体、業界や地域、従業員にもたらしている良い影響や結果などについて説明下さい。これから期待されることでも結構です。

例) 新型コロナ対応、生産性や付加価値の向上、働き方や人材開発、経営の革新、地域活性化、社会的課題の解決、製造業・農林水産業のサービス化、グローバル展開、SDGsへの寄与など

d-3.[財務情報] 応募事業者全体での情報を記入下さい。※複数事業者が連携する場合は代表事業者の情報

	前期決算	2期前決算	3期前決算
決算期 (西暦)	年 月	年 月	年 月
売上高 (千円)			
営業利益 (千円) ※1			
従業員数 (非正規含む) (人) ※2			

※1 営業利益の記入は任意です。

※2 非正規の従業員数は、およそ1日8時間・週5日勤務で何人分に相当するかを目安に加算して下さい。

e. 過去に本賞に応募されたことがありますか。ある場合にはサービス名も記入下さい。

過去の応募回 (✓をつける)	<input type="checkbox"/> 第1回 (2015)	<input type="checkbox"/> 第2回 (2017)	<input type="checkbox"/> 第3回 (2019)	<input type="checkbox"/> 応募なし
前回応募時のサービス名				

## 記入のポイント

9

✓ [財務情報]: 応募事業者(会社)全体での情報を記入  
過去3期分の売上高、営業利益、従業員数

※ サービス単体についての成果は「d-1」に記入

10

✓ 過去の応募実績を記入

※ 異なるサービスでの応募を含む

# 審査の流れ



日本サービス大賞  
NIHON SERVICE AWARD

- ✓ 経営者、学識者等の有識者で構成する日本サービス大賞委員会(委員長:村上輝康 産業戦略研究所代表)を組織し、同委員会の下に、専門家で構成する選考専門委員会を設置します。
- ✓ 選考専門委員会が下記の審査プロセスにおける書類審査と現地審査を担当し、その審査結果をもとに日本サービス大賞委員会が選考を行い、関係各府省の手続きを経て、発表・表彰いたします。

## 審査プロセス

※ 諸状況により変更になる場合があります。

2022年  
1月～2月

書類  
一次審査

- ✓ 応募書類により審査を行い、候補の絞り込みを行います。

2022年  
2月～4月

書類  
二次審査

- ✓ 書類一次審査で絞り込まれたサービスについて、審査を行います。
- ✓ 追加資料の提出をお願いする場合があります。

2022年  
5月～

現地審査

- ✓ 書類審査で絞り込まれたサービスについて、現地審査を行います。
- ✓ 現地審査では経営者ヒアリングと現場確認を実施します。

最終選考

- ✓ 現地審査の結果をもとに最終選考を行います。その後、関係各府省の手続きを経て、受賞サービスを決定します。

2022年秋 発表・表彰

## よくあるご質問から

結果通知

- 書類審査が終了した段階で、通過した応募者には個別にご連絡します。また、現地審査に進まなかった場合は、結果を通知します。

現地審査

- 選考専門委員による経営者ヒアリングや現場確認を予定しています。詳細は、書類審査を通過した応募者にご連絡します。

日本サービス大賞WEBページにおいて、よくあるご質問をQ&A形式にて公開しています。右記QRコードから、ご確認ください。



## 応募すると

自分たちのサービスの特徴や課題など、新たな気づきが得られます！

- ✓ 応募書の作成を通じて、日本サービス大賞の評価の視点から現状を振り返る
- ✓ 応募フォーマットをダウンロードした方への特典を活用できる

## 受賞すると

その優れたサービス、日本全国にお伝えします！

- ✓ 表彰式では、各大臣等から直接表彰される様子を広くお伝え
- ✓ 表彰式後も、WEBページでの事例掲載、事例集や各種書籍、講演会などご紹介

### 小売

地域重視の取り組みを賞の形で評価いただき、自信と誇りを持ってました。

### 情報・通信

発展途上のサービスですが、更なる引き合いをいただくことができました。

### 不動産

それぞれの持ち場で頑張る一人ひとりに光をあてていただき、喜びを感じています。

### 情報・通信

審査委員との意見交換を通じて、多くの気づきを得ることができました。

### 運輸

社員のモチベーションが上がり、新たな人材確保にも好影響を与えています。

### 農業

農業生産者支援の取り組みが、サービスの観点で評価され、嬉しく思っています。



# 個別相談会の実施について

オンラインにて、応募に関する個別相談会を実施します。

相談をご希望の方は、事前に日本サービス大賞ホームページよりお申込みください。

## <実施日時>

10月13日(水)	14時~16時30分
10月20日(水)	10時~16時30分
10月27日(水)	10時~16時30分
11月4日(木)	14時~16時30分
11月10日(水)	10時~16時30分
11月17日(水)	10時~16時30分

※ 1団体30分程度、3名まで